

水路

SCリフター(門型油圧リフター)

SCリフターの概要

門型油圧リフターは両側の柱が油圧ジャッキにより伸縮し、柱間に取付けられた梁が上下することで、クレーンに替わり揚重作業を行う装置です。

従来、クレーンを使用して行う揚重作業は、狭隘部での作業や現場付近の道路事情、トンネル内での高さ制限など、施工箇所によっては様々な制約を受けます。また、クレーンの手配ができない、代替機を利用する場合でも特殊な資格が必要となるため、現場の作業に支障をきたすケースもあります。これらの困りごとを解決したのが、当社のSCリフター(門型油圧リフター)です。

SCリフターは、画期的な自走能力を備え、従来のクレーンでは難しかった、狭隘部での作業やトンネル内、その他上空に架空線があるような現場でも、管(函)渠据付や重量物の移動・積降し作業などに活躍します。

※土木(建築)工事現場での作業シーンを想定し開発しました。(特許取得済み)

SCリフターの特長

従来のクレーンが受ける制約例

- 狭隘であるため、アウトリガーが張出せず、クレーンの能力が不足する。
- 付近の道路事情により、大型クレーンが進出できない。
- 上空に構造物・架空線があり、クレーン作業ができない。
- トンネル内で高さ制限がある。
- 現場での作業スペースが確保できない。
- クレーンの手配ができない。

SCリフターで解決

- カーブ施工が可能(曲度5度まで可能)
- 電動走行による自走
- レールの搬送(自力搬送)が可能 ※10tリフター
- ギヤートロリによる横移動
- チェーンブロックによる横移動
- 機械幅の対応

※基本油圧ジャッキであるため資格は不要です。
(独自の講習を受けていただきます)

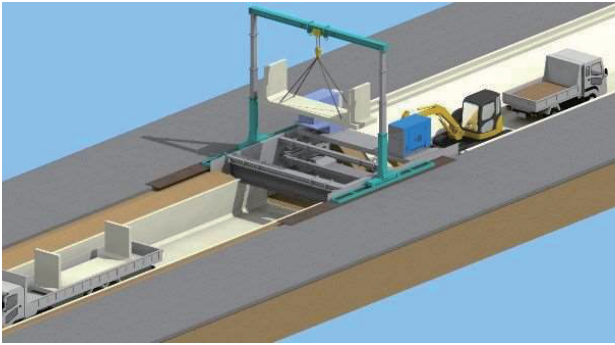
※クレーンではないため、労働基準監督署の届出は不要です。

SCリフター(門型油圧リフター)活躍の一例

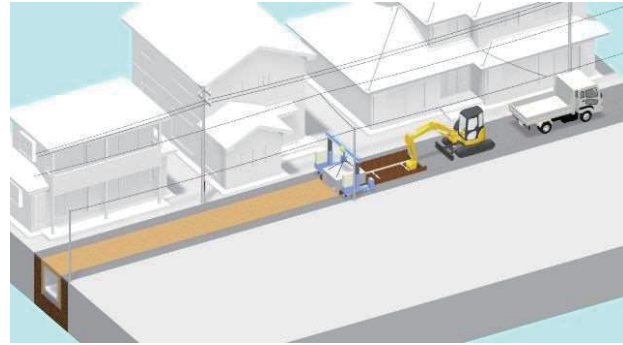
- 開削工事での管(函)渠据付
- ジャッキとしての重量物せり上げ、降し作業
- 地下、トンネル内での重量物移動
- 運搬車への積降し作業
- 建屋内での重量物移動、積込

製品概要
インフォメーション
NETIS登録製品
水路
雨水貯留
擁壁
補強土工
テクスパン工法
電線類 地中化製品
道路
ます
景観
耐震性 貯水槽
スポーツ ウォール
その他製品
会社案内

施工イメージ



U型水路据付 水路内での施工



市街地のボックスカルバート据付

SCリフターのラインアップ



10tリフター レール走行タイプ
※この機種は9mビームがとりつけてあります

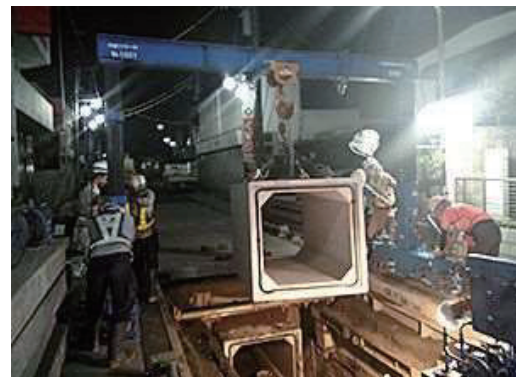


5tリフター レールレスタイプ

施工例



U型水路据付工事
トラックの荷台から直接取卸し据付を行っています



ボックスカルバート据付工事
道路が狭く4tトラックで小運搬後据付